

発行 岩手県立図書館 〒020-0045
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

TEL019-606-1730 FAX019-606-1731

E-Mail homepage@library.pref.iwate.jp

HP <http://www.library.pref.iwate.jp/>

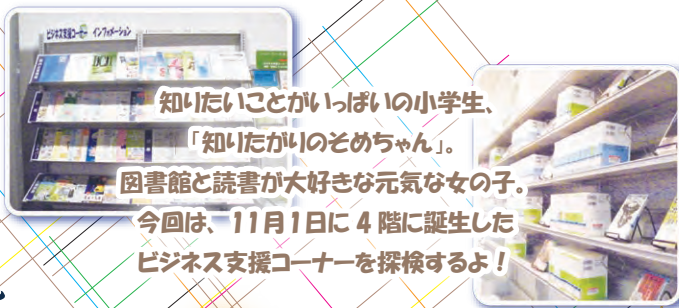
Vol.13
2010.12
December



特集
もめちゃんがゆく!



図書館探検記 その2
～ビジネス支援コーナー～



知りたいことがいっぱい小学生、
「知りたいのもめちゃん」。
図書館と読書が大好きな元気な女の子。
今回は、11月1日に4階に誕生した
ビジネス支援コーナーを探検するよ!

うわあ!!!
『もしドラ』(*)に
経済系新聞『フジサンケイビジネスアイ』、
『食品と開発』まである!
広告専門誌『ブレーン』もあるから、
開発から宣伝まで、お仕事のヒントが得られるんだね。



ほかには・・・
資格取得の本や、子育て関連の資料もあるよ。
求職中の人や、子育てをしながらお仕事をしている人のための資料だね。



奥には相談員が進路や就職について、
一緒に考えてくれる相談ブースもあるよ。(*2)



図書館って本を読んだり
借りたりだけではないんだね!



わたしも将来は社長になろうかな!

*1『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』
(岩崎 夏海 著 ダイアモンド社 2009.12 913.6/イウ)
*2 相談日についてはお問い合わせください。

COLUMN



台風が私を
図書館員にした

岩手県立図書館 こばやし ぜこう
総括責任者 小林是綱

た空から照りつける太陽はジリジリと肌を焼きました。やっとのことで学校に到着すると、目の前には倒れた図書館棟が倒れているのです。

「小林くん、いいとこへ来たわ。手伝って。」担任の小野陽子先生が、水浸しの本を拾いながら、悲壮な声で言うのです。言われるままに、私は笛吹川の堤防の草の上に一冊一冊干し始めました。私が好きな『名探偵シャーロックホームズ』もありました。

給料こそありませんが、本気で図書館の仕事について夏でした。そして66歳になった今も図書館の仕事をしています。

「えーっ」と、思うかも知れませんが、私が図書館の仕事をしたのは中学2年生の時からです。当時14歳だった私は、その年の夏を昨日のように思い出すことができます。

昭和34年、台風7号は、8月14日の夜、私の住んでいた山梨県を直撃しました。暴風雨は少年の心を躍らせ、恐怖と言うよりは高揚感がみなぎったことを覚えています。台風一過となった翌朝、澄み切っ

イベント案内

企画展

地球環境を考えてみよう

～今からはじめるエコライフ～

期間：12月10日(金)～1月30日(日)
(12/28～1/3は休館)

会場：4階展示コーナー

地球温暖化問題を中心に地球環境に関する課題を当館所蔵の図書などでわかりやすく展示し、身近なところからできるエコ活動を紹介します。また、環境保護に関する小説や絵本を一堂に集め、様々な角度から環境問題に迫ります。皆さんもエコライフ始めてみませんか?

おはなし会	12月	1月	2月
おはなし☆すてーしょん 14:00～(日曜日)	5日		6日
手づくりかみしばい 14:30～(土曜日)	11日	8日	12日
おはなし☆すてーしょん 10:30～(日曜日)	19日	16日	20日
ファミリーおはなし会 14:30～(日曜日)	12日	23日	27日

映画会	12月	1月	2月
一般 13:30～ (日・月曜日)	12・13日 26・27日	9・10日 23・24日	13・14日 27日
子ども 11:00～ (日曜日)	12日 26日	9日 23日	5日(土)※ 19日(土)※

※図書館子どもフェスティバルのため15:00～

図書館さんぽ
～コンシェルジュと巡る図書館(館内見学)～
毎月 第1日 曜日 11:30～
第4日 曜日 (30分程度)
参加方法：開催日時に図書館3階
入り口付近にお集まりください。
コンシェルジュと一緒に館内さんぽ♪を
しながら蔵書検索(OPAC)や自動貸出機を
使ってみよう♪

第31回
手づくり絵本・紙芝居展
期間：2月7日(月)～13日(日)
会場：4階展示コーナー
第64回読書週間にあわせ募集した
手づくり絵本・紙芝居を、岩手の読
書週間にあわせ展示します。

休館日	年未年始	1月	2月
	12/28～1/3 (火) (月)	31 (月)	28 (月)

おすすめ郷土資料

2010年

8月～11月分



原敬

日本政党政治の原点

季武 嘉也 著
山川出版社 出版

「平民宰相」とも「保守的独裁者」ともいわれる、日本最初の政党内閣首相・原敬。第一次世界大戦など世界的な激動の時代に翻弄され、浮沈をくり返しながらも、自分の手で「時代」を創った彼の生涯をわかりやすく解説しています。



教師・啄木と賢治

近代日本における「もうひとつの教育史」

荒川 紘 著
新曜社 出版

盛岡中学が生んだ特異な詩人、石川啄木と宮沢賢治。自由な発想で「ひとをつくる」教育をめざした2人の実践を手がかりに、日本近代教育史をたどりながら、「もうひとつの教育」の可能性を掘り起こします。



あなたが盛岡 フォトコレクション MORIOK!

盛岡青年会議所 制作著作 出版



2010年4月1日から5月28日までの約2ヶ月間募集された『あなたが盛岡』フォトコンテスト』300点を超える応募作品の中から選定された56点の写真からは、いずれも

盛岡の息遣いが感じられます。巻末には撮影場所MAPも収録されています。

吾が住み処ここより外になし

田野畑村元開拓保健婦のあゆみ

岩見 ヒサ 著
萌文社 出版



当時「日本のチベット」といわれた無医村、岩手県田野畑村で開拓保健婦・保健所保健婦として活動した著者の半生記。看護への道、開拓地の実態と保健活動の実際、定年後の婦人会活動などについて綴られています。

宮沢賢治読者論

西田 良子 著
翰林書房 出版



宮沢賢治の魅力のひとつは、仏教と科学を基盤に彼が独自に構築した生命観と理想社会のビジョンにあるのではないのでしょうか。

60年近く賢治作品を読み続けてきた西田良子氏による論者や、講演の要約が収録されています。